

社会・労働関係文献月録

2014.4.1～2014.4.30受け入れ分

- ・分類表は2005年12月号に掲載されています。
- ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。掲載文献は当研究所で閲覧・複写できます。ただし紀要については、所蔵していないものもあります。
- ・所内での複写は有料です。文書等（はがき、FAX、e-mail）でお申し込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。本誌の定期購読者には、複写料の割引があります。

法政大学大原社会問題研究所編

〒194-0298 東京都町田市相原町4342
tel: 042-783-2306 fax: 042-783-2311
e-mail: oharains@adm.hosei.ac.jp

凡例

文献資料名 * 書名	著者名	収録誌名 発行所	号または 巻一 号	発行 年・ 月
			版型と 頁数	

I 理論・一般

0. 総記

大西洋奴隷制, 奴隷反乱, 奴隷解放運動	田村 理	北大史学 (北海道大)	52	12.12
水俣病訴訟と時効	采女博文	鹿児島大学法学論集 (鹿児島大)	46-2	12. 3
「短い20世紀」の史的総括と21世紀の社会主義展望	青柳和身	岐阜経済大学論集 (岐阜経済大)	46-2	13. 2
触法精神障害者という問題	喜多加実代	福岡教育大学紀要第二分冊 社会科編 (福岡教育大)	62	13. 2
特集 福島原発震災と地域社会		社会政策	4-3	13. 3
未曾有の原発震災に直面して (石丸小四郎) 原発事故後の福島の子どものたちのおかれている状況 (佐藤幸子)				
計画的避難・帰村・復興をめぐる行政・住民の葛藤 (佐藤彰彦) 福島原発震災と地域社会 (高須裕彦) 日本近代化の問題点を露わにした東電福島原発震災 (菅井益郎)				
アメリカにおける同性婚の合法化とその諸問題について	池谷和子	現代社会研究 (東洋大)	10	13. 3
いま, 松井やよりと出会いなおす		女たちの21世紀	73	13. 3
立憲主義の射程	藤田忠尚	徳山大学総合研究所紀要 (徳山大)	35	13. 3
今, 私たちが70年代, 80年代の障害者運動を語る意味 (対談) (荒井裕樹 大野更紗)		季刊福祉労働	138	13.Spring
特集 政権交代とインクルーシブ教育の行方		季刊福祉労働	138	13.Spring
安倍政権による教育再生とは (北村小夜) 「卒・個人モデル」インクルーシブな成熟社会へ (桜井智恵子) 障害者差別禁止法の制定を求めて (大谷恭子) 障害のある教職員をも含めてこそそのインクルーシブ教育 (栗川 治)				
インクルーシブ教育をあきらめない (能登睦美) 人口呼吸器と共に普通学級への思い (林 有香)				
セネガル農村の住民組織によるマイクロクレジット活動	池見真由	経済学研究 (北海道大)	62-3	13. 2
特集 梶村秀樹の歴史学を読みなおす		社会科学 (同志社大)	97	13. 2
梶村秀樹の韓国資本主義論 (洪 宗郁) 日本「戦後歴史学」の展開と未完の梶村史学 (戸邊秀明) 日韓体制下の民衆と「意味としての歴史」 (姜 元鳳)				
『資本論』形成史における『哲学の貧困』	内田 弘	社会科学年報 (専修大)	47	13. 3
ジェルジ・ルカーチ『歴史と階級意識』「ローザ・ルクセンブルク三部作」評註				
	西角純志	社会科学年報 (専修大)	47	13. 3
高齢者介護意識に関する一考察	安 勝熙	社会学論叢 (日本大)	175	12.12
大西巨人『神聖喜劇』における「無責任の体系」批判の射程		橋本あゆみ 社会文学	37	13. 2
精神障害に関するスティグマの定義と構成概念: スティグマに関する研究の今後の課題				
山口創生, 木曾陽子, 米倉裕希子, 岩本華子, 三野善央		社会問題研究 (大阪府立大)	62	13. 2

占領下日本における民主主義論議の一断面	吉見義明	商学論纂 (中央大)	54-5	13. 3
特集 障がいと人権		人権21	222	13. 2
発達障害論の立場からのパーソン論の批判的検討 (白石正久) パーソン論と近代的主体 (碓井敏正) 障がいと人権 (垂髪あかり) 「パーソン論」は、「人格」を有さないとする「生命」の抹殺を求める (高谷 清)				
安倍内閣の危険な教育改革の意図と手法	佐貫 浩	前衛	893	13. 4
第二次安倍政権論	渡辺 治	前衛	893	13. 4
ひとり暮らし高齢者の社会的孤立2	高橋信行	地域総合研究 (鹿児島国際大)	40-2	13. 2
総選挙結果と憲法闘争	川副詔三	地域と労働運動	148	13. 2
憲法9条を守る女性アピール 全国紙5・3意見広告運動にご協力ください				
雨宮処凛, UA, 澤地久枝, 竹信三恵子, 田中優子, 湯川れい子		婦人通信	654	13. 4
Q2012/オーストラリアにおける統計品質論と実践: 主要国 (3)				
	伊藤陽一	統計研究参考資料 (法政大)	113	12.11
特集 『週刊朝日』差別記事事件		部落解放	676	13. 4
『週刊朝日』差別記事事件は終わっていない (インタビュー) (赤井隆史) ジャーナリズムの社会的責任とは (山 了吉)				
韓国における政治的対立軸の変化	安 周永	労働法律旬報	1786	13.2.下旬
*なぜ、いまヘイト・スピーチなのか	前田 朗編	三一書房	A5.219	13.11
*21世紀のグローバル・ファシズム	木村朗, 前田朗編著	耕文社	A5.364	13.12
*プロテスト ニクラス・ルーマン, カイ・ウーヴェ・ヘルマン編 徳安彰訳		新泉社	A5.266	13. 8
*岩波講座政治哲学 4	杉田 敦編	岩波書店	A5.259	14. 2
*日本ボランティア・NPO・市民活動年表	大阪ボランティア協会ボランティアリズム研究所監修 岡本榮一, 石田易司, 牧口明編著	明石書店	B5.755	14. 2
*ルポ京都朝鮮学校襲撃事件	中村一成	岩波書店	B6.238	14. 2
1. ジェンダー・フェミニズム・女性論				
ひきこもりに至る背景としての情緒的な母娘密着関係の一考察	山田武司	岐阜経済大学論集 (岐阜経済大)	46-2	13. 2
乳幼児をもつ女性保護者の育児ストレスの労働形態別にみた多母集団同時分析	池田隆英	厚生の指標	60-3	13. 3
農山村家族の就労とジェンダー	千葉悦子	女性労働研究	57	13. 3
ジェンダーを潜めた習俗「墓参り」「お供え」「蔭膳」: 鹿児島県枕崎市を中心に	佐々木陽子	地域総合研究 (鹿児島国際大)	40-2	13. 2
アメリカ合衆国における妊娠中絶政治の展開と中絶反対派の動向	小竹 聡	法学新報 (中央大)	119-9/10	13. 3
*資料集日本軍「慰安婦」問題と「国民基金」	鈴木裕子編・解説	現代女性社会史研究所 (発売: 梨の木舎)	A5.421	13.12
*日本語におけるジェンダー表現	陳 一吟	花書院	A5.340	13. 3
*バングラデシュの工業化とジェンダー	長田華子	御茶の水書房	A5.335	14. 1
*OECDジェンダー白書	OECD編著 濱田久美子訳	明石書店	B5.398	14. 2
*「労働」の社会分析	ミリアム・グラックスマン著 木本喜美子監訳	法政大学出版局	A5.315	14. 2
*世紀転換期の女性労働	大森真紀	法律文化社	A5.253	14. 3
2. 労働論				
*〈働く〉は、これから	猪木武徳編	岩波書店	B6.224	14. 2
3. 労使 (資) 関係論				
赤字業績下におけるトヨタの労使関係	杉山 直	中京企業研究 (中京大)	34	12.12
アメリカ労使関係管理論の史的変遷と現代の動向	岡田行正	修道商学 (広島修道大)	53-2	13. 2
雇用形態の多様化時代における集团的労使関係の課題	川田知子	月刊労委労協	682	13. 3
4. 労働経済論 (含 賃金論)				
段階論と労働経済論	浜島清史	山口経済学雑誌 (山口大)	61-2	12. 7

5. 経営労務論				
* 企業環境研究年報 2013年		中小企業家同友会全国協議会	B5.133	13.12
* 労務理論の再検討		労務理論学会編 晃洋書房	A5.191	14.1
* 地域連携と中小企業の競争力	家森信善編著	名古屋大学大学院経済学研究科附属国際経済政策研究センター	A5.261	14.2
7. 社会保障論				
日本型住宅システムにおける企業福祉の役割				
	村上あかね	桃山学院大学総合研究所紀要(桃山学院大)	38-2	13.2
社会保障改革の対立軸：ジェンダーと家族	辻 由希	生活経済政策	608	13.1
* 新・初めての社会保障論	古橋エツ子	法律文化社	A5.212	14.1
8. 社会福祉論				
* 世界子供白書 2013		日本ユニセフ協会	A4.154	13.7
* はじき出された子どもたち	土屋 敦	勁草書房	A5.315	14.1
* 99%自立可能な社会へ		全国勤労者福祉・共済振興協会	A4.60	14.2
10. 労働科学, 人間工学				
特集 保護具の現在		労働の科学	68-3	13.3
建設現場における三種の保護具(脇坂 誠) 保護具等の活用・定着を支援する(小野宏逸) 改めて見直される保護具の役割(田中通洋) 宇宙船外活動を支える「冷却下着」とその民生転用化(公益財団法人日本ユニフォームセンター研究企画課) 労働安全・機械安全, 製品安全の保護装置など改良の視点(長田 敏) 進化する安全衛生保護具と適正な選択・使用(田中 茂) 産業現場で使用する保護具の利便性と改良の課題(児玉 猛)				
II 労働問題				
20. 総 記				
特集 アベノミクスを検証する		月刊労働組合	582	13.3
規制緩和下の失われた10年(全自交労連) 金融緩和で景気はよくなる(山家悠紀夫) TPP参加がもたらすもの(柚木智也) 生活保護切り下げを許すな(小久保哲郎)				
* こちら労働相談所	伊澤明, 尾林芳匡, 二木憲夫	創風社	A5.165	14.1
21. 雇用・労働市場				
イラン労働市場をめぐる一考察	村上明子	経済学研究(北海道大)	62-3	13.2
韓国労働市場の不安定性に関する一考察	巖 成男	商学論集(福島大)	80-4	12.3
よりよい働き方とは	西川真規子	日本労働研究雑誌	632	13.2/3
労働の規制緩和の動きには強い危機感をもって対応したい(インタビュー)(南雲弘行) 連合 25-12 13.3				
* 限界につぼん	朝日新聞経済部	岩波書店	B6.250	14.3
* 職業の現状と動向		労働政策研究・研修機構	A4.277	14.3
24. 労働時間				
ワーク・ライフ・バランス(WLB)の系譜	櫻井善行	中京企業研究(中京大)	34	12.12
26. パート・派遣労働				
非正規雇用労働者のキャリア開発支援と労働CSR	澤田 幹	金沢大学経済論集(金沢大)	33-2	13.3
非正規雇用, 雇用の劣化の現況と政策課題	伍賀一道	女性労働研究	57	13.3
特集 労働法制の改悪と職場の実態		女性労働研究	57	13.3
非正規雇用をめぐる法制度の課題と展望(中野麻美) パートタイム労働政策における均衡・均等概念の変遷と日本型均衡処遇ルールの成立(金井 郁) 「一般事務」派遣のキャリアアップのウソ(渡辺照子)				
私立高校で「偽装請負」 間接雇用講師問題が示すもの	永島民男	前衛	893	13.4
特集 どう進める? 非正規労働者の処遇改善 職場で取り組む2013春季生活闘争		連合	25-12	13.3
「同じ職場で働いている仲間」としてコミュニケーションを深めることがカギ(インタビュー)(寺田 弘) 「均等・均衡」を実現する人事処遇制度の確立が課題(インタビュー)(斗内利夫 瀬戸哲朗) 連合に結集し, 思いを一つに取り組みを進めたい(インタビュー)(太田真一)				
* 派遣労働Q&A 2013		東京都産業労働局雇用就業部労働環境課	A5.71	13.3

27. 在宅・家内労働				
わが国における各種の家事労働と、ILO189号条約・201号勧告との関係				
	小西國友	信州大学法学論集 (信州大)	21	13. 3
28. 女性労働				
母子世帯の母親における正社員就業の条件	周 燕飛	季刊社会保障研究	48-3	12.Winter
子持ち既婚女性にとっての個人請負就業	周 燕飛	日本労働研究雑誌	632	13.2/3
女性のパワーで男女平等参画社会を実現しよう!	鈴木るり	連合	25-9	12.12
特集 女性の活躍促進2013 「女性が日本を救う」というなら女性のニーズをすくわなきゃ!		連合	25-10	13. 1
課題は働き方革命 ニーズに向き合い成功モデルを(駒崎弘樹) 地域全体で子どもを支えるそれがニッポンの世直し(安藤哲也) WLBはリスクマネジメント 選択や価値観の問題ではない(渥美由喜) 労働組合運動の活性化にも女性参画は不可欠(高橋睦子) 「女性の活躍促進」とは意識改革を伴う構造改革(岩田喜美枝) 若い人が当事者意識を持てれば、職場や社会を変えられる(堀江敦子)				
女性の活躍の場をどう拡大するか		連合	25-10	13. 1
*女性労働の分析 2012年		21世紀職業財団	B5.317	14. 2
*男女正社員のキャリアと両立支援に関する調査結果(2)		労働政策研究・研修機構	A4.294	14. 3
30. 若年労働				
*若年者雇用支援施策の利用状況に関する調査		労働政策研究・研修機構	A4.217	14. 3
*大学・短期大学・高等専門学校・専門学校におけるキャリアガイダンスと就職支援の方法		労働政策研究・研修機構	A4.182	14. 3
*中小企業と若年人材		労働政策研究・研修機構	A4.253	14. 3
31. 中高年労働				
*高齢労働者のための職場づくり	神代雅晴編著	中央労働災害防止協会	B5.221	13.10
*65歳継続雇用時代の賃金制度改革と賃金カーブの修正方法	佐藤 純	日本生産性本部生産性労働情報センター	A5.222	14. 2
34. 技術革新				
*鉄づくりを支え進展させる技術者	青木宏之編	高知短期大学社会科学会	B5.125	13.12
35. 労災、職業病、健康問題				
労働者の石綿(アスベスト)ばく露による死亡と労災補償・安全配慮義務				
	柳澤 旭	山口経済学雑誌(山口大)	61-3	12. 9
アスベスト被曝と中皮腫罹患との因果関係及び疫学的証拠の意義				
	新美育文	法律論叢(明治大)	85-6	13. 2
特集 メンタルヘルス不全・過労死の根絶を		労働総研クォーターリー	90	13.春季
メンタルヘルスの現状はどうなっているのか(天笠 崇) 過労死をどうなくしていくのか(玉木一成) メンタルヘルスの危機とディーセントワークの課題(福地保馬) 過労死防止基本法と健康で働くルールの確立(佐々木昭三) 働きがいのある「安全・安心」な生協職場を(渡邊一博) 人間らしく生き、働ける教育職場を求めて(杉本正男)				
精神障害の労災認定基準の内容と評価、運用上の課題	川部竜喜	労働法律旬報	1786	13.2.下旬
労災保険特別加入制度をめぐる現代的課題	田中建一	労働法律旬報	1786	13.2.下旬
*職場のストレスマネジメント(付:CD)	島津明人編著	誠信書房	B5.142	14. 1
36. ハラスメント				
深刻化する「職場いじめ」に打つ手はあるのか	松前陽子	週刊金曜日	938	13. 4. 5
特集 企業と人権文化		月刊ヒューマンライツ	301	13. 4
大和ハウス工業株式会社における人権啓発(大山健吾) 職場のパワーハラスメントの予防・解決に向けて(里見隆治) 人権文化を創造し、社会に広める企業のあり方(平沢安政) 社会福祉法人と人権(摺木利幸)				
特集 職場のハラスメントと社会的なバッシグー現場からの報告と課題		女性労働研究	57	13. 3
クレオ大阪をめぐる動き(沢田 薫) 大阪市役所でおきていることとその闘い(竹村博子) 大阪でおきている事態と全国の課題(原野早知子) 職場のセクシュアル・ハラスメント被害者救済の課題(佐藤 香) 大和ハウス工業(株)新潟支店でのパワー・ハラスメント(吉田民愛)				

38. 生活問題

増える生活保護利用者の自殺	細川久美子	月刊生活と健康	1011	13. 4
私鉄総連・全組合員生活アンケート（中間集計結果）		月刊労働組合	582	13. 3
特集 どう描く？ どう実践する？「生活支援戦略」		連合	25-9	12.12

就労支援と生活支援を一体的に提供し一人ひとりに寄り添った自立支援を展開（美谷島越子）適切な支援があれば多くの人が自立に向かって踏み出せる（玉城 勉）社会の分断を食い止めるために就労への橋渡しを強化するトータルな支援を（宮本太郎）包括的な社会保障改革のためにいまこそ議論の進め方のルールをつくれ（駒村康平）第2のセーフティネットの拡充で自立へと導く仕組みづくり（花井圭子）雇用の不安定さが社会的な排除や孤立につながっていく（小島 茂）

III 労働運動

40. 総記

非正規労働者の組織化と衆議院選挙の取り組み	社民党竹原支部協議会	社会主義	609	13. 3
労働者の切り捨てを許さない	中村 浩	社会主義	609	13. 3
*最終講義「労働調査四〇年の経験から」	河西宏祐		B5.55	13.12

41. 労働組合・運動論

11・4労働者集会の地平をすべての職場に拡大し、外注化阻止・非正規職撤廃で階級的労働運動を甦らせよう	飯田英貴	月刊労働運動	273	12.12
鈴コン分会闘争とは何か（上）、（下）（インタビュー） （吉本伸幸 内尾稔 鈴木善弘 花輪不二男 聞き手／構成：編集部）		月刊労働運動	275,276	13.2,13. 3
労働組合の変貌	兵頭淳史	社会政策	4-3	13. 3
青年の力で労働組合運動の基礎を再構築する	細田博樹	科学的社会主義	181	13. 5
存在意義を問われる米国の労働組合	山崎 憲	月刊労働組合	583	13. 4

42. ナショナルセンター

2013年、国鉄闘争を軸に、交流センター運動の強化・発展で日本階級闘争を塗り替えよう 代表運営委員 新年座談会（座談会） （入江史郎 田中康宏 辻川慎一 聞き手：飯田英貴 編集部 構成：編集部）		月刊労働運動	274	13. 1
階級的労働運動の力で安倍極反動政権を倒そう！		月刊労働運動	274	13. 1

43. 地域別、産業別共闘

多彩な活動は歴史ある自治都市の伝統から	西岡健二	月刊全労連	191	13. 1
地域住民の雇用と暮らしを守る担い手として	佐藤倅造	月刊全労連	191	13. 1
みんなの手をつなぎ大きな力へ	山田 悟	月刊全労連	193	13. 3
組合員拡大と要求前進へ「東濃の風」が春を呼ぶ	西岡健二	月刊全労連	194	13. 4
地域の労働者を励まし共同の輪を広げる	吉田弘実	月刊全労連	194	13. 4

44. 単産、単組

全国各労組取り組みから11・4労働者集会の総括を深めよう 仙台市役所・動労千葉を支援する会、山口弘宣、松田元司、動労千葉を支援する会・習志野、高槻医療福祉労働組合団結速報グループ		月刊労働運動	273	12.12
格差は許さない！1万人の民放労連めざし相談活動に奮闘	安部昌男	月刊全労連	193	13. 3
破綻口実の人べらし「合理化」のもと職場のたたかいで空の安全を守る	藤田和恵	月刊全労連	193	13. 3
非常勤職員は労働行政を支える大切な仲間	崎岡洋己	月刊全労連	194	13. 4
全国でキラリ働き女子つながる中！（12）、（13） 谷口真由美、曾根友香		連合	25-9,25-10	12.12,13. 1
電機連合・日立システムズ労働組合（HISYS労組）「100%合意」で1つの労働組合に（インタビュー） （小川和宏）		連合	25-12	13. 3
*「全契約社員の正社員化」の意味するもの	河西宏祐		B5.48	13.12
*自治労長野県本部65年史 一九九一～二〇一一年	全日本自治団体労働組合長野県本部		B5.395	13. 9

45. 団体交渉, 労働協約					
戦後アメリカ自動車産業における労使関係の一断面	鈴木直次	社会科学年報 (専修大)	47	13. 3	
46. 賃金闘争 (含 生活改善闘争)					
賃上げは可能だ チャンスを逃さない春闘に	大黒作治	月刊全労連	193	13. 3	
風評被害の払拭に奮闘しベア実現	齊藤和彦	月刊全労連	193	13. 3	
経団連「2013年版経営労働政策委員会報告」に対する連合見解	日本労働組合総連合会	月刊労働組合	582	13. 3	
身勝手な財界主張への批判と反撃を強めよう	全労連事務局長	月刊労働組合	582	13. 3	
2013 春季生活闘争をテーマに論議	編集部	連合	25-12	13. 3	
*春闘 2014	労働大学調査研究所編	労働大学	A5.48	13.11	
48. リストラ・雇用対策					
11・4集会在切り拓いた「外注化・非正規職撤廃」の闘いを組織拡大へ	小泉義秀	月刊労働運動	273	12.12	
有期労働契約そのものを廃絶しよう 3～5年で9割非正規化の貫徹を狙う	小泉義秀	月刊労働運動	273	12.12	
郵政非正規ユニオン闘争から見えること (インタビュー)	(入江史郎 聞き手: 会田正毅 編集部 構成: 編集部)	月刊労働運動	273	12.12	
解雇撤回・JR復帰の判決を!	中村 仁	月刊労働運動	274	13. 1	
外注化阻止・非正規職撤廃で、闘う労働組合を甦らせよう!	石井真一 神奈川県労働組合交流センター三浦半島教育労働者部会	赤田由行 宮原亮 月刊労働運動	274	13. 1	
2・17集会へ総結集しよう!	国鉄闘争全国運動事務局	月刊労働運動	275	13. 2	
新たな時代の反合・運転保安闘争をつくりだし、外注化阻止春闘へ	田中康宏	月刊労働運動	275	13. 2	
教労 非正規職化攻撃に対し、正規職労働者こそ闘おう! 非正規組合員を切り捨てる「規約改悪」絶対反対!	教育労働者部会	月刊労働運動	276	13. 3	
正規一非正規ひとつになって、郵政グループビジョン2021粉碎! 2013年春闘を3月雇い止め解雇・強制配転絶対反対で闘おう!	星野勝紀 齋藤裕介	月刊労働運動	276	13. 3	
電機 職場の非正規労働者と団結し、春闘放棄=資本に完全屈服する連合一電機本部を打倒しよう!	高橋英行	月刊労働運動	276	13. 3	
東京23区 現業労働者を先頭に「退職手当削減」反対闘争が戦闘的高揚	北島一恵	月刊労働運動	276	13. 3	
特集 経済グローバル化とのたたかい		月刊全労連	191	13. 1	
ルネサスは雇用と地域を守る社会的責任果たせ (高根孝昭) ルネサスの合理化策が提起しているもの…… (楳本光男) トヨタのグローバル化と中小企業・地域経済を守るたたかい (吉良多喜夫) 解雇自由化を許すな! 日本IBMにおける大量解雇攻撃とのたたかい (三木陵一) 電機情報産業の13万人リストラの実態とたたかい (谷口利男) NTTリストラ, 持株会社とのたたかい (竹内清文)					
有名スイーツ店で懲戒解雇 組合の力でスピード解決	田尻加奈子	月刊全労連	191	13. 1	
NTTの新たな賃下げリストラとのたたかい	武田清春	前衛	893	13. 4	
「傷んだ雇用と労働条件」の復元、とりわけ非正規労働者の処遇改善へ		連合の総力で2013春季生活闘争を進めよう	25-12	13. 3	
よう	古賀伸明	連合	25-12	13. 3	
49. 権利闘争					
3年間の仕事外しを違法と認定 事務組合に慰謝料50万円の判決 原職復帰させた職場の団結は、裁判所をも圧倒	綿貫透, ちば合同労組	月刊労働運動	274	13. 1	
2・24橋下打倒全国集会へ	橋下打倒集会実行委員会	月刊労働組合	275	13. 2	
国鉄闘争全国運動結成3年 6・9全国集会に大結集	伊藤晃, 田中康宏, 手嶋浩一, 小玉忠憲, 中村仁, 長谷武志, 山本弘行	月刊労働運動	276	13. 3	
俺たちは奴隷じゃない! 一不当労働行為に抗して闘う若者たち	鈴木 一	月刊労働運動	582	13. 3	

* もう一度空へ	JAL不当解雇撤回裁判原告団編	学習の友社	A5.63	13. 5
50. 政策制度闘争	<hr/>			
すべての労働者のディーセント・ワーク実現へ	労組と社会が響き合う運動を展開しよう	連合	25-9	12.12
51. 教育文化宣伝活動	<hr/>			
篠田教授の「労働文化」耕論(9)	篠田 徹	連合	25-12	13. 3
52. 労働組合と政治	<hr/>			
特集 憲法改悪・社会保障解体を斬る	月刊全労連		194	13. 4
憲法をよりどころに、憲法を使って、一人ひとりの子どもを大切にする教育の実現を(長尾ゆり)「沖縄は後戻りしない」 党派を超えて戦後最大規模の行動(仲里孝之) 岩国をアメリカの世界戦略最前線基地にさせない(宮浜克好) 北海道には原発も基地も演習場もいらない(出口憲次)				
衆院選緊急インタビュー(インタビュー)	(安住淳 南雲弘行)	連合	25-9	12.12
歴史を逆戻りさせてはならない	連合の真価が問われる選挙戦に総力を結集しよう	古賀伸明	連合	25-9 12.12
さあ気持ちを切り替えて「明るく楽しく元気よく」、連合運動を飛躍させよう!(インタビュー)	(南雲弘行)	連合	25-10	13. 1
社会への参加, 政治への参加, そして労働組合への参加を進め労働運動の一層の社会化をめざしていく	古賀伸明	連合	25-10	13. 1
53. 労働組合と社会問題, 社会運動	<hr/>			
3・11福島現地闘争の勝利へ	渡辺 馨	月刊労働運動	275	13. 2
特集 13春闘と地域経済の振興	月刊全労連		193	13. 3
労働者供給事業で賃下げSTOP(野本 勝) 中小企業振興で職場と地域を再生する取り組み(青池香子) 地域に根ざした福祉施設の役割を強化し, 地域づくりの一翼を担い地域経済にも貢献する(仲野 智) 今, 注目の与謝野町(川俣勝義) 被災地・福島の13春闘と地域経済の振興の取り組み(斎藤富春)				
「除染労働者110番」の取り組み	川村滋道	月刊全労連	194	13. 4
特集 東日本大震災から2年 被災地の課題と労働組合の役割	連合		25-12	13. 3
復興の仕事からワーキングプアを出させない(インタビュー)(八幡博文) 制度に合わせた復興でなく, 復興に合わせた制度を(インタビュー)(佐藤 剛) 大災害の教訓を活かした「新しい社会価値」の創造を(インタビュー)(今泉 裕) 被災地に芽吹いた新たな労働運動の可能性(インタビュー)(小熊 栄) 今年もやります! 3・6東日本大震災復興支援フェスティバル(インタビュー)(橋本裕信)				
54. 労働者福祉・協同組合運動	<hr/>			
特集 現場から考える協同組合論	季刊変革のアソシエ		12	13. 3
協同組合と労働組合の関係性をめぐって(インタビュー)(武 建一 聞き手: 生田あい) ある試論 生協運動をめぐる危機とそれを乗り越える道を探る(金 靖郎) 連帯, 平等そして尊厳を育てるベネズエラの協同組合(インタビュー)(ラジオ・アル・レベス 翻訳: 青西靖夫) 現場の協同組合論(座談会)(若森資朗 福岡莞爾 増田幸伸 司会: 大野和興)				
* 明日の協同を担うのは誰か	佐藤 信	日本経済評論社	A5.244	14. 2
* 再生可能エネルギーと地域社会における絆づくりに関する比較研究	西城戸誠	全国勤労者福祉・共済振興協会	A4.63	14. 3
IV 経営労務				
60. 総記	<hr/>			
* 経営労働政策委員会報告 2014年版	日本経済団体連合会経営労働委員会編著	日本経団連出版	A4.89	14. 1
* 労務年鑑 2014年版		日本労務研究会	B5.358	14. 2
* 欧州におけるキャリアガイダンス政策とその実践 1~3	労働政策研究・研修機構	A4.91, A4.153, A4.197	14. 3	
* 逆流する日本資本主義とトヨタ	猿田正機編著	税務経理協会	A5.234	14. 3

61. 人事・労務管理				
* 従業員の採用と退職に関する実態調査		労働政策研究・研修機構	A4.180	14. 3
* リーディングス組織経営 改訂版	松田陽一, 藤井大児編著	岡山大学出版会	A5.330	14. 3
64. 定年制, 退職金, 企業年金				
企業年金制度における暗黙の富の移転	柳瀬典由	週刊社会保障	2721	13.4. 1
66. 教育・訓練				
特集 経営理念が活かされる人材育成		企業と人材	1003	13. 5
経営理念は壁にぶつかったときの道標である (インタビュー) (平 博) 自分のために仕事はするな 一貫して For Youにこだわる (インタビュー) (川田章博) 経営ビジョンの達成に貢献する人材開発のしくみ (寺崎文勝)				
特集 5つのポイントで人や組織をイノベティブにする		人材教育	291	13. 3
イノベーションはビジネスセンスをもって意図的に引き起こすもの (小林喜一郎) イノベティブな現場とは 読者とブリヂストンとのコラボ: イノベーションは「間」で生まれる (西川敦子) 人や会社をイノベティブにする人事の挑戦 イノベーションは自分から: 「まずやってみよう」で会社が変わる (井上佐保子) 人や組織をイノベティブにする経営企画の挑戦 口コミ的な仕掛けから, イノベティブな成果を得る (木村美幸)				
* 東日本大震災と職業訓練の現場		労働政策研究・研修機構	A4.214	14. 3
67. リストラ・雇用				
* 雇用関係助成金申請・手続マニュアル 4訂版	深石圭介, 小野里実, 木全美千男共	日本法令	B5.530	13.12

V 労働・社会政策

70. 総 記				
障がいのある子どもに対するスクールソーシャルワークの役割と課題	安原佳子	桃山学院大学社会学論集 (桃山学院大)	46-2	12.12
福祉と市場	横山壽一	金沢大学経済論集 (金沢大)	33-1	12.12
BOPビジネスによる企業・非営利組織・国際機関の連携	松行彬子, 松行輝昌	現代社会研究 (東洋大)	10	13. 3
最低限必要な住まいについての一考察	上枝朱美	東京国際大学論叢 経済学部編 (東京国際大)	48	13. 3
社会的事業に関する一考察	堀池敏男	京都学園大学経営学部論集 (京都学園大)	22-1/2	13. 3
特集 震災・災害と社会政策		社会政策	4-3	13. 3
震災・災害と社会政策 (布川日佐史, 榎一江) 東日本大震災における福島県の被災者生活再建の課題 (丹波史紀) 「復興」の社会政策 (小笠原浩一)				
若者と貧困	棚部路男	科学的社会主義	181	13. 5
特集 従業員代表システムを考える		国際経済労働研究	1029	13. 4
EU及びEU諸国の従業員代表制 (濱口桂一郎) 従業員代表をめぐる論点 (久本憲夫)				
特集 労働市場への社会的包摂とディーセント・ワーク		法律時報	85-3	13. 3
新しい有期労働契約法制と社会的包摂 (緒方桂子) 労働者派遣と社会的排除 (武井 寛) 就労支援と生活保障 (木下秀雄) 障害者にとっての就労と労働市場 (福島 豪) 雇用差別禁止法制の到達点と課題 (山川和義) 労働市場への社会的包摂とディーセント・ワーク (矢野昌浩) メンタルヘルス及び受動喫煙防止策と労働法 (根本 到) 雇用・就労形態の多様化と社会保険制度 (脇田 滋)				
71. 雇用・労働市場政策				
EUの雇用政策・社会政策の変容とフランスの「対人サービス」政策	中力えり	和光大学現代人間学部紀要 (和光大)	6	13. 3
東日本大震災被災地域における雇用ミスマッチについて	羽淵麻美	経済統計研究	40-4	13. 3
障害者雇用における職場定着支援	川村宣輝	社会学論叢 (日本大)	175	12.12
新しい継続雇用制度	柳澤 武	労働法律旬報	1788	13.3.下旬
* 日本の雇用が危ない	西谷敏, 五十嵐仁, 和田肇, 田端博邦, 野田進, 萬井隆令, 脇田滋, 深谷信夫	旬報社	A5.263	14. 3

76. 社会保障政策

「社会保障・税一体改革」とその評価	鶴田廣巳	愛知大学経済論集(愛知大)	190	13. 1
社会保障・税一体改革への一考察	李 俊植	学報(朝鮮大学校)	10	13. 1
消えた年金積立金	大島和夫	静岡大学経済研究(静岡大)	17-4	13. 2
特集 生活保護女性の貧困とセーフティネット		女たちの21世紀	73	13. 3
「あたし」から語る生活保護(インタビュー)(和久井みちる)「社会に支えられる弱者」イメージの嘘(みわよしこ)福祉の対象から治安の対象へ(竹内 絢)外国人の貧困と生活保護制度からの排除(中島眞一郎)沖縄から見る母子世帯の困難(黒島美奈子)女性の貧困は生活保護の問題なのか?(田宮遊子)早く大人になりたい(杉田真衣)生活保護に行きつかない女性ホームレスたち(いちむらみさこ)電話相談から視えてきたセクシュアル・マイノリティの生活困窮(原ミナ汰)生活保護基準引き下げの背景に何があるのか(インタビュー)(稲葉 剛)				
高齢者の所得保障と年金	小澤 薫	社会政策	4-3	13. 3
特集 公的年金の支給開始年齢の引き上げと高齢者の所得保障		海外社会保障研究	181	12.Winter
イギリスにおける年金支給開始年齢の引き上げと「定年制」の廃止(丸山浩介)ドイツの年金改革の動向(藤本健太郎)支給開始年齢からみたアメリカの年金制度(山本克也)フランスにおける年金改革と高齢者所得保障(岡 伸一)オーストラリアの年金改革と支給開始年齢の引上げ(西村 淳)				
特集 生活保護に求められているもの		季刊自治と分権	51	13. 4
生活保護基準引き下げと制度引き締め(吉永 純)雇用問題から見た生活保護(伍賀一道)				
特集 社会的サポート・ネットワークと社会保障		季刊社会保障研究	48-3	12.Winter
健康の社会的決定要因としての社会関係:概念と研究の到達点の整理(杉澤秀博)社会的サポート・ネットワークの測定法とその課題(石田光規)育児期女性のサポート・ネットワークがwell-beingに与える影響:NFRJ08の分析から(星 敦士)高齢者の社会的サポート・ネットワークと社会保障政策への意識(宍戸邦章)社会的サポート・ネットワークと健康(星旦二, 桜井尚子)				
保健行政における医療費削減効果	足立泰美 赤井伸郎 植松利夫	季刊社会保障研究	48-3	12.Winter
社会保障法判例	福田素生	季刊社会保障研究	48-4	13.Spring
特集 少子高齢化の進展と社会保障財政—モデル分析の応用—		季刊社会保障研究	48-4	13.Spring
社会保障財政の将来展望(加藤久和)2060年の高齢者像(府川哲夫)高齢者の同居家族の変容と貧困率の将来見通し(稲垣誠一)社会保障改革に関する集中検討会議の医療・介護財政の試算の利用法(山本克也)都道府県別医療費の長期推計(中田大悟)				
年金未納の老後貧困リスク	佐々木一郎	企業年金	404	13. 4
特集 ここが危ない! 社会保障改革推進法		月刊保団連	1118	13. 3
社会保障と税の一体改革と医療(芝田英昭)「社会保障「削減」推進法」と介護保険制度改革の行方(岡崎祐司)生存権, 生活保護の行方(宇都宮健児)市場化・営利化とセットの社会保障制度改革推進法(横山壽一)平和的生存権の公然たる否定(日野秀逸)				
後発福祉国家としての韓国	金成 垣	週刊社会保障	2716	13.2.25
公費負担医療と医療保険	稲森公嘉	週刊社会保障	2724	13.4.22
年金保険制度における「廃疾」概念の検討	藤井 渉	人権教育研究(花園大)	21	13. 3
社会保障審議会第12回生活保護基準部会を踏まえての緊急声明	尾藤廣喜	賃金と社会保障	1580	13.2.下旬
*雇用平等ガイドブック 平成25年度	東京都産業労働局雇用就業部労働環境課		A5.64	14. 3

77. 社会福祉政策

「障害者の地域移行」と「障害者の地域生活支援」確立のための政策的課題				
	井上泰司	佛教大学総合研究所紀要(佛教大)	別冊	13. 3
高齢知的障害者の地域生活支援	植田 章	佛教大学総合研究所紀要(佛教大)	別冊	13. 3
児童福祉法の改正と障害児福祉の課題	川島良雄	徳山大学総合研究所紀要(徳山大)	35	13. 3
重度の知的障害を持つ子どもの親の生活と人生に関わる研究	黒岩晴子	佛教大学総合研究所紀要(佛教大)	別冊	13. 3
障害者福祉政策の現局面	鈴木 勉	佛教大学総合研究所紀要(佛教大)	別冊	13. 3

知的障害者の生活の場の移行と親子の自立	田中智子	佛敎大学総合研究所紀要(佛敎大)別冊	13.3
特集 精神障害者地域生活支援の国際比較		海外社会保障研究	182 13.Spring
精神障害者地域生活支援の国際比較(坂本沙織) スウェーデンにおける精神障害者支援から考える日本の精神障害者地域生活支援の在り方(石田晋司) 日本における精神障害者の地域生活支援(下平美智代, 山口創生, 伊藤順一郎) 精神障害者地域生活支援の国際比較(福井貞亮)			
わが国の高齢者介護におけるアカウンタビリティ	吉田初恵	経済論叢(京大)	186-1 12.10
高年齢者雇用安定法「改正」への対応について	伊藤圭一	月刊全労連	194 13.4
とやま地域共生型福祉推進特区の取組みについて	小林秀幸	社会保険旬報	2526 13.3.21
満年齢で措置解除となった児童養護施設退所者へのアフターケア: 支援内容と支援時期との関連性の検証	伊藤嘉余子	社会問題研究(大阪府立大)	62 13.2

78. 労働法

労働契約法九条についての一考察	三井正信	広島法学(広島大)	36-4 13.3
田奈高校の労働法教育	吉田美穂	季刊教育と文化	71 13.Spring
労働者派遣法及び労働契約法の「改正」内容と活用	岩橋祐治	月刊全労連	194 13.4
職場の法律相談 みなし労働でも時間外を請求できるか	東京共同法律事務所	月刊労働組合	582 13.3
使用者の労働者採用過程に対する法的規制	石井保雄	法学新報(中央大)	119-9/10 13.3
改正高年齢者雇用安定法の解説	三上安雄	労働法学研究会報	2544 13.3.1
雇入れをめぐるトラブル防止のための法律知識	岡芹健夫	労働法学研究会報	2544 13.3.1
違法解雇と不法行為にもとづく損害賠償	佐々木達也	労働法律旬報	1787 13.3.上旬
労組法上の労働者性(座談会)(田端博邦 毛塚勝利 竹内(奥野)寿)	司会: 豊川義明	労働法律旬報	1787 13.3.上旬
*労働法の争点	土田道夫, 山川隆一編	有斐閣	B5.267 14.3

79. 労働判例

1・24「控訴棄却」の不当判決許すな! JR東日本に屈した東京高裁・小池裕哉判長を弾劾する!	小泉義秀	月刊労働運動	275 13.2
1・7さいたま地裁 ジェコー不当解雇追認判決を許さない!	ジェコーによる期間従業員不当解雇撤回闘争を支援する会	月刊労働運動	275 13.2
「生徒を大切に作る学校づくり」のためにたたかう	板橋圭子	月刊全労連	191 13.1
十分な解約回避措置ない本採用拒否は無効	清水弥生	先見労務管理	1460 13.3.10
職場のパワーハラスメント行為における損害賠償責任の成否	高橋翔太郎	労働法律旬報	1788 13.3.下旬
*実務に効く労働判例精選	岩村正彦・中山慈夫・宮里邦雄編	有斐閣	B5.246 14.3

80. 労働委員会

群馬合同労組・群馬経済新聞社分会の地労委勝利命令勝ちとる!	清水彰二	月刊労働運動	276 13.3
大阪工場社ほか1社事件	中央労働時報	別冊	1439 13.3
東急バス(審査再開)事件	中央労働時報	別冊	1439 13.3
*不当労働行為事件命令集 《25年1月~4月・155(1), (2)》	中央労働委員会事務局	A5.1093, A5.1095-1851	14
*山形県労働委員会年報 平成25年	山形県労働委員会事務局	A4.36	14.1
*愛知県労働委員会年報 平成25年版	愛知県労働委員会事務局	A4.274	14.3
*茨城県労働委員会年報 平成25年	茨城県労働委員会事務局	A4.93	14.3
*大阪労委年報 平成25年	大阪府労働委員会事務局	A5.197	14.3
*大阪労委年報 平成25年(別冊) 不当労働行為事件命令・決定集(1), (2)	大阪府労働委員会事務局	A5.667, A5.707	14.3
*岡山県労働委員会年報 平成25年	岡山県労働委員会事務局	A4.72	14.3
*香川県労働委員会年報 平成25年	香川県労働委員会	A4.56	14.3
*京都府労働委員会年報別冊 平成25年版	京都府労働委員会事務局	A4.29	14.3
*熊本県労働委員会年報 平成25年版	熊本県労働委員会事務局	A4.75	14.3

* 佐賀県労働委員会年報	平成25年版	佐賀県労働委員会事務局	A4.59	14. 3
* 栃木県労働委員会年報	平成25年版	栃木県労働委員会事務局	A4.32	14. 3
* 新潟県労働委員会年報	平成25年版	新潟県労働委員会事務局	A5.105	14. 3
* 山梨県労働委員会年報	平成25年版	山梨県労働委員会事務局	A5.51	14. 3

VI 世界労働

90. 総記	-----			
	新たな国際連帯闘争の地平を実現した外注化阻止闘争と11月労働者集会			
	動労千葉国際連帯委員会	月刊労働運動	273	12.12
91. アジア	-----			
	インドネシアの女性家事使用人	横本真千子	経済学研究 (北海道大)	62-3 13. 2
	組織を超えて「グローバル化」に反撃	全労連国際局	月刊全労連	194 13. 4
	32年ぶりに帰国のDr.ミンニョウとともにようやくミャンマーでの活動が始まった	中嶋 滋	連合	25-10 13. 1
	遅刻すると終業時間をスライドさせるミャンマー式「フレックスタイム制」?!	中嶋 滋	連合	25-12 13. 3
92. 中近東	-----			
	STOP! カタール移民労働者の権利侵害	狩野 卓	連合	25-10 13. 1
93. ヨーロッパ	-----			
	緊縮財政政策にNO 欧州で100万人の抗議行動	全労連国際局	月刊全労連	191 13. 1
95. 北アメリカ	-----			
	篠田教授の「労働文化」耕論 (6) (7)	篠田 徹	連合	25-9, 25-10 12.12, 13. 1
	* 社会運動ユニオニズム	山田信行	ミネルヴェア書房	A5.337 14. 1
99. ILO, 国際機関	-----			
	特集 第25回国際労働問題シンポジウム 若者と雇用 危機の克服に向けて		大原社会問題研究所雑誌	654 13. 4
	政府の立場から (講演) (朝比奈祥子) 労働者の立場から (講演) (安永貴夫) 2012年のILO総会について (講演) (上岡恵子) 使用者の立場から (講演) (松井博志) 若者の雇用問題 (講演) (本田由紀) 質疑応答 若者の雇用危機 (講演) (マシュー・コニャック) 参考資料 若年雇用の危機: 行動の要請 (第101回ILO総会決議)			

VII 歴史

100. 総記	-----			
	北海道炭鉱汽船 (株) 百年の経営史と経営者像 (二)			
	大場四千男	北海学園大学学園論集 (北海学園大)	154	12.12
	* 岩崎彌太郎	小林正彬	吉川弘文館	B6.222 11. 3
	* 高度経済成長と鎌ヶ谷		鎌ヶ谷市郷土資料館	A4.40 13.12
	* 都史資料集成2 第1巻		東京都	A5.664 13.12
	* 「マニュアル」の社会史	服部 伸編	人文書院	A5.188 14. 2
	* 青森県史 資料編 近現代6 (付: CD)	青森県史編さん近現代部会編	青森県	A4.761 14. 3
	* 近代日本の都市化と経済の歴史	山口由等	東京経済情報出版	A5.244 14. 3
	* 相模原市史 現代テーマ編	相模原市教育委員会教育局生涯学習部博物館編	相模原市	A5.883 14. 3
	* 三重県史 別編 美術工芸 (図版編), (解説編)		三重県	A4.441, A4.324 14. 3
102. 生活・労働史 (外国・国際)	-----			
	* 「他者」たちの農業史	安岡健一	京都大学学術出版会	A5.355 14. 2
103. ジェンダー・フェミニズム・女性史 (日本)	-----			
	伊藤野枝の表象	関口すみ子	法学志林 (法政大)	110-4 13. 3
	伊藤野枝から野上彌生子への回答	関口すみ子	法学志林 (法政大)	110-4 13. 3

105. 社会事業・慈善事業史	自己変革なき支持：1954年最高裁判決へのアメリカ社会事業界の態度				
	西崎 緑	福岡教育大学紀要 第二分冊	社会科編 (福岡教育大)	62	13. 2
	* 早稲田大学と大原孫三郎・原澄治		原 武治	A5.240-270	11
106. 社会・労働政策史 (日本)	地方改良運動と地方救貧行政の成立				
	小池 桂	徳山大学総合研究所紀要 (徳山大)		35	13. 3
107. 社会・労働政策史 (外国・国際)	十六世紀イギリス旧救貧法の成立 (三)				
	大場四千男	北海学園大学学園論集 (北海学園大)		154	12.12
108. 労働運動史 (日本)	勤評実施側から見た愛媛勤評闘争				
	岩月真也	評論・社会科学 (同志社大)		104	13. 3
	* 市友会のあゆみ	森田謙一	市友会	B5.190	13. 9
111. 社会主義運動史 (外国・国際)	1851年の『新雑誌』の計画について				
	イリーナ・フント	訳：橋本直樹	経済学論集 (鹿児島大)	79	12.10
	カウフマン著『ユートピア』へのマルクスの助言	橋本直樹	経済学論集 (鹿児島大)	78	12. 3
	* 講座東アジアの知識人 4	安田常雄他編	有志舎	A5.404	13. 3
112. 諸社会運動史	自主的融和団体・高知県自治団の軌跡				
	吉田文茂	部落解放研究		197	13. 3

**戦後日本政治の一翼を担った最大野党・日本社会党
その草創期の活動を記録した貴重な機関紙を完全複製！**

占領期日本社会党機関紙集成 第I期

社会新聞

〔復刻版〕(全6巻)

法政大学大原社会問題研究所——監修

立本紘之——解説

A3判上製・総1344頁
揃定価(本体180,000円+税)

法政大学大原社会問題研究所が収蔵する占領期に発行された日本社会党の機関紙・誌を全4期にわたり復刻。第I期は、一九四六年一月一日に日本社会党の最初の中央機関紙として創刊された『日本社会新聞』(のちに『社会新聞』『週刊社会新聞』と改題)全325号分を収録。結党直後の資料が極端に少ない現状において、日本社会党史の検証にとつてはもろろんのこと、広く占領期の政治状況を研究するうえでも、きわめて重要な資料である。

◇ 推薦します

- ・ 中北浩爾 (一橋大学大学院社会学研究科教授)
- ・ 福島みずほ (社民党副党首・参議院議員)

柏書房 〒113-0033 東京都文京区本郷 2-15-13 TEL.03-3830-1891 FAX.03-3830-5337
http://www.kashiwashobo.co.jp